

THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

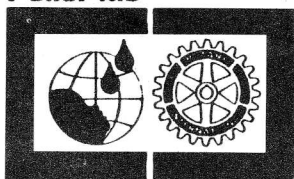
## PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

ロータリーに  
活力を--  
あなたの  
活力を



1月ロータリー理解推進月間  
会員増強継続月間

PolioPlus



● 次回卓語予定者

1989・1・6・(金) 第61回例会

### 本日のプログラム

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング (我等の生業)
4. 「四つのテスト」唱和
5. 食 事
6. 会長の時間
7. 幹事報告
8. 各委員会報告
9. 会員卓話
10. 1月セレモニー (誕生日・結婚記念日祝)
11. 点 鐘

## 佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)  
 例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015  
 事務所 〒880-03 佐土原町大字上田島1883番地  
 TEL 0985-74-1078

会 長	山 脇	忍
副 会 長	池 田	仁 志
幹 事	齐 藤	数 馬
会 計	佐 野	保
会報委員長	垂 水	敏 雄

## 第61回例会記録(昭63・12・30)

会長挨拶

山 脇 忍

皆さん 今日は。 本日は第60回例会であります。

先日、宮崎市郡6クラブの定例会長・幹事懇談会がありました。その席で、担当クラブの会長より次のような相談がありました。

宮崎県に精神保健協議会というのがありますが、その会より約50万円相当のパソコンの寄付要請がありました。どのように取り計らいましょうか、ということでした。

結局、本年度については各クラブの活動のための予算措置は終わっており、直ちにお金を捻出することは無理であるという理由で、丁寧にお断わりし、次年度の役員で考えて頂くということになりました。

このようなことは、ロータリーが奉仕団体であると認識されている以上、今後とも起こり得ることであり、慎重に考え対処することが必要かと思えます。

積極的に取り組むとするならば、是非必要な備品であるならば先ず県当局(行政)に働きかけ、予算化して貰うのが本道であります。

それがどうしても無理ならば、地域社会に実情を理解してもらい、ロータリアンが先頭に立って寄付を呼びかけていく方法が考えられます。

社会奉仕は、職業奉仕の理想を広く社会生活に展開したものでありますが、職業奉仕は自己の職場という舞台がありますから比較的取組みやすいところもあります。

社会奉仕となりますと範囲が余りに広すぎて、手のつけようがないという面があります。

しかもロータリアンの数にも限りがあり、クラブの資力にも限界がありますので、これらのような形で受け止めるかが問題であります。

そこで、ロータリーでは奉仕の基本的な考え方を次のように明示しております。

「ロータリークラブの集団行動よりも、ロータリアンの個人的活動の方がロータリーの精神に一層合致しているし、かつ社会的指導力、影響力も大きい。よって、ロータリークラブの社会奉仕活動は、ロータリアンを奉仕という点で訓練し、実習させるためのものと考えらるべきである。(決議23-34)」としてあります。

ロータリークラブの社会奉仕は、それ自身に目的があるというよりは、ロータリアンに奉仕させるための訓練と実習であると考えらるべきで、奉仕の主体はクラブよりはむしろロータリアン個人にあります。

即ち、奉仕の意義や仕方を学んだロータリアン個人が、各々その生活の分野でその実力を発揮して社会奉仕をしてもらいたいというのであります。

この点からみて、ロータリーの社会奉仕活動はクラブ単位で行うべきで、数クラブ合同とか、地区レベルで行うとか、あるいは日本国中大同団結して行うなどは、ロータリーの精神に抵触するものと考えられています。

心筋梗塞が起こりますと脈が不安定になったり(不整脈)、心臓が身体中に十分な血液を送り出せなくなったり(心不全)、血圧が急に下がって意識がモウロウとしたり(ショック)して、時にはそのまま死に至ることがあります。

症状としては、胸の真中が圧迫されるように強く痛み、首、あご、両腕(特に左肩、左腕)に痛みが広がる場合があります。

その他、冷や汗、目まい、息切れ、寒気、吐き気などの症状が出ることもあります。

心筋梗塞は胸痛とともに意識が無くなることが多く、そのままほっておくと死ぬことがあります。

もし、そのような場に居合わせたら、患者の胸の真中を30センチぐらい上から握り拳でできるだけ強く数回たたきます。

また、心臓マッサージや人工呼吸をすることも効果があります。

胸痛の程度が軽くても動かすことは禁物です。

救急車を呼ぶか、医師の往診を受けることです。

心筋梗塞になりはじめたときには、死に至るような不整脈が出ることも少なくありません。

安静にしても胸骨の裏を中心に痛みが20分以上続いたら、心筋梗塞の疑いがありますからなるべく早く救急車を呼ぶことです。

急性心筋梗塞の患者が病院に運ばれると、CCU（冠動脈疾患集中治療室）と呼ばれる施設に入ります。

ここで検査を受けることによって病状の進行程度や治療の方法を的確に判断することができます。

心筋梗塞は生命を落しかねない病気ですけれども、早めの治療が大切です。

新しい治療法としては、冠状動脈をつまらせた血の塊（血栓）を薬で溶かして血管を再開通させようとする方法があります。

これは、梗塞になって3～4時間以内に行えば効果があります。

このほか、不整脈や心不全に対する治療などを行います。

しかし、病気は治すよりも予防が第一であることは言うまでもありません。

病気をひきおこしたり、悪化させたりするもの（危険因子）を、毎日の生活の中から遠ざけ

ることが予防につながります。

〔心筋梗塞の危険因子〕

- ◎肥満
- ◎運動不足
- ◎喫煙
- ◎ストレス
- ◎不規則な生活
- ◎脂肪分の多い食事
- ◎塩分の多い食事



## 幹事報告

代理 岩切正司

県内RCから、例会の変更通知が次のとおり届いております。

- ・西都RC 1月3日は休会にします  
1月10日 18:30～  
場所 ホテルニューサイト
- ・都城北RC 1月3日は休会にします。  
1月10日を12日18:00～  
場所 都城大丸6階
- ・高鍋RC 1月5日 18:00～  
場所 四季亭
- ・宮崎RC 1月10日 18:00～  
場所 宮崎観光ホテル8階
- ・宮崎北RC 1月11日 18:00～  
場所 ホテルフェニックス3F
- ・都城西RC 1月12日 18:00～  
場所 都城大丸6階
- ・都城中央RC 1月12日 18:00～  
場所 都城大丸6階
- ・都城RC 1月12日 18:00～  
場所 都城大丸6階
- ・宮崎南RC 1月16日は休会にします



親睦委員会より 委員長 池田仁志

1月27日(金)は家族新年例会のため、開会時間を次のように変更いたします。

記

12:30を18:30に

なお、昨年と同様に会員バザーを実施しますので、多数のご出品をお願い申し上げます。



○ 仇も情も我が身より出る。

人から憎しみを受けたり、愛情をもたれたりするのは、すべて自分の心がけや行いから出たもので、人をうらむのは間違いである。

○ 余り円きはまるび易し。

人間は、あまり温和すぎではかえっていけない。少しはきりとした所があった方がよい。

○ あやまち是好む所にあり。

自分の不得手なことや経験の少ない事柄に対しては、よく用心するので失敗は少ないが、むしろ、得意とすることや好きな事柄になると、油断してかえって失敗しがちなものである。

出席報告

第60回例会 12月30日(金)

会員数	19名
ホーム欠席者数	8名
ホーム出席者数	11名
ホーム出席率	57.89%
メーカーアップ者数	0名
欠席者名	日高・立山・上田・斉藤 郡司・鈴木・武政・鮫原

○ 言いたい事は明日言え。

思いついたことも、一晩よく吟味した上で口に出せば失言も少なく、更に良い考えも加わるものである。

また、怒っているときや興奮している時は、感情に走って醜態をさらけ出すことにもなるので、1日おいて気持ちが落ち着いた上で言った方が無事である。

○ 一念は継ぐとも二念は起こすな。

一事を思い立ったならば、それをやりとげるまでは、決して他のことに心を移してはならない。

○ 川越して宿をとれ。

昔は大きな川には橋がなかったので、川の手前で宿をとった夜大雨が降ると、何日か川止めになることがあった。困難なこと、むずかしいことは先にやっておく方がよいという意味。

○ 皮切りの一炙(ひ)。

一番初めにする炙はひどく熱いが、あとの炙はそれほどでもない。何事も最初は苦しいものである。

○ 年問わんより世を問え。

年齢の多いか少いかは問題ではなく、その人がこれまでどのような仕事をしてきたか、またいかなる経験を経てきたかということが大切である。

1989年の新春を、お元気でお迎えにられましたことと存じ上げます。

この1年、日本が、宮崎県が、一層の繁栄を続けるとともに、わが佐土原RCがますます充実発展することを、心から祈りたいと思います。